

クリーニングとメンテナンス：

バックパックを常に最良の状態に保つため、使用後は毎回クリーニングし、乾かしてください。クリーニングにはぬるま湯と柔らかいスポンジを使用してください。素材のコーティングを傷つけないために、内側の汚れは柔らかい布で拭きとってください。熱湯、漂白剤、洗剤、溶剤、染み抜き剤は使用しないでください。頑固な汚れには洗剤を含まない石鹸を使用してください。洗剤の使用は、バックパックの防水コーティングを傷つける恐れがあります。バックパックの乾かす場合は、ジッパーを開いた状態で、直射日光を避け、通気の良い涼しい場所に干してください。洗濯機や乾燥機は使用しないでください。

保管方法：

濡れたままや、汚れたままの状態での保管は、生地の変傷／カビの発生／悪臭の原因となるため避けてください。直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管してください。

注意：

バックパックは高い防水力を持っていますが100%防水ではありません。激しい雨の中で使用する際は、レインカバーを使用してください。携帯電話等の電子機器を収納する際には、個別に防水ケースに収納することをお勧めします。



BC2 BackPack Motion System

BC2 取扱説明書

保障期間：

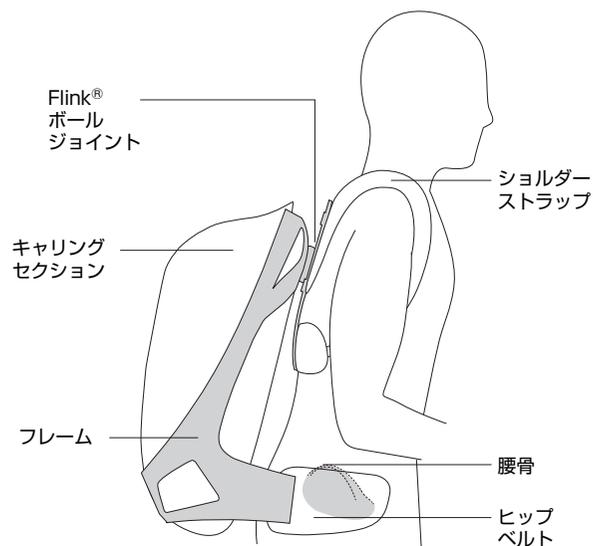
ご購入日から2年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。保障を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。領収書なしで保障を受ける場合の保障期間は製造年月日から起算させていただきます。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保障を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お送りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いします。

Ergon BC2 バックパック

エルゴン BC2 をお買い上げいただきありがとうございます。
BC2 のモーション システムは従来のバックパックにはない独自の荷重配分システムです。
この取扱説明書には、BC2 が持つ独自の機能と取扱い方法が記されています。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

エルゴンのバックパックは、従来のバックパックとは異なるフィッティングを採用しています。

従来のバックパックでは、荷物の重さは肩だけに荷重されます。
さらにショルダーストラップとウエストストラップの締め付けにより、上体の動きを制限していました。
BC2 はこれらの問題を解決するため、独自の部品構成・荷重配分を採用しています。



フレーム

身体の中で理想的な耐力構造を持つ部位は、肩ではなく腰です。エルゴンが独自に設計した Profax PP フレームは約 80%の荷重を腰で支えるので、肩や背中にかかる負担をやわらげることができます。荷重をしっかりと腰で支えることができるヒップベルトの装着位置は、腰骨の上部から ±3cm です。**推奨最大荷重：6kg**

Flink® ボールジョイント

Flink® ボールジョイントシステムにより、キャリングセクションとショルダーストラップがそれぞれ独立して可動します。
これにより、上体の動きによる荷物の揺れを抑え、無駄なエネルギーロスを防ぎます。

ショルダーストラップ

ショルダーストラップは人間工学に基づいて設計されており、様々な身長の人にフィットする様に 2 サイズを展開しています。
フレームへの取付位置はユーザーの体格に合わせて 3 段階に調整が可能です。

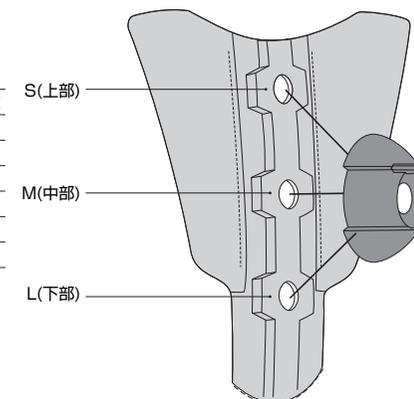
身体に合わせたフィッティング

ショルダーストラップサイズとフレーム取付位置の選択

ユーザーの体格に合わせて適切なショルダーストラップサイズとフレーム取付位置を選択します。
以下の表は、平均的な体型を基準としており、最適なフィッティングは個々の体型や好みによって異なります。
あくまで目安としてご使用ください。

適応サイズ一覧表

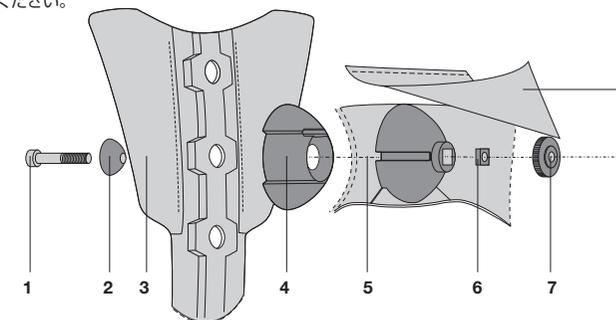
身長目安	ショルダーストラップサイズ	フレーム取付位置
155 - 164 cm		S(上部)
163 - 172 cm	レギュラー	M(中部)
171 - 180 cm		L(下部)
175 - 182 cm		S(上部)
181 - 188 cm	ラージ	M(中部)
187 - 195 cm		L(下部)



フレーム取付位置の変更

- ・ベルクロ口付きナットカバーを開き、カウンターナットを反時計回りに回して取り外します。
 - ・4mm 六角レンチでボルトを反時計回りに回して取り外します。
 - ・スクエアナットがフレームの外に押し出されていない事を確認してください。
 - ・ショルダーストラップをフレームから取り外します。
- ※部品を失くさないように注意してください。

- 1 ボルト
- 2 ボールジョイント (小)
- 3 ショルダーストラップ
- 4 ボールジョイント (大)
- 5 フレーム
- 6 スクエアナット
- 7 カウンターナット
- 8 ベルクロ口付きナットカバー



フレーム取付位置の変更後、以下の手順に従い、ショルダーストラップを再度取り付けてください。

- ・スクエアナットがフレームに正しく挿入されていることを確認し、4mm 六角レンチを使用してボルトを時計回りに回します。
(重要: ボールジョイントが遊びなくスムーズに動くようにボルトを締めます。ボルトを締めすぎると、フレームが破損しますので、注意してください。)
- ・下図のように、スクエアナットとの間に隙間ができないようにカウンターナットを取り付け、カバーを閉じます。
※ボルトとナットの締め付け具合は定期的に確認してください。

カウンターナットの取付

